

平成18年度産学連携製造中核人材育成情報提供等委託事業

# 産学連携共同研究開発型 人材育成教育プログラム

## 理系大学院留学生 就職支援教育プログラム

### 最終公開報告会

◎本教育プログラムの最終公開報告会を下記要領にて開催致します  
当大学院自然科学研究科で実施中の文部科学省「派遣型高度人材育成協同プラン」委託事業、  
エンジニアリング デザイン能力養成プラン事業との合同開催です。

**開催日：平成19年2月28日(水) 9:30~17:30**

**場 所：リーセントカルチャーホテル(岡山市学南町1-3-2)**

#### プログラム

1. 最終公開報告・評価  
◎ 成果公開ポスターセッション(9:30~11:30)
2. 合同シンポジウム(11:00~12:00)  
◎ 企業紹介コーナー(12:00~16:00)  
・中国地域の元気企業セミナー( (社)中国地域ニュービジネス協議会 )
3. 合同パネルディスカッション(13:00~14:30)  
パネル討論「インターンシップ教育の現状と課題」
  - 1) 総合司会 ..... 機械工学科 富田教授
  - 2) エンジニアリング デザインとは ..... 機械工学科 塚本教授
  - 3) 岡山大学工学部におけるインターンシップ ..... システム工学科 五福教授
  - 4) 企業から見たインターンシップ ..... 三井造船(株) 松岡 亨 氏
  - 5) 大学教育に望むこと ..... 三菱マテリアル神戸ツールズ(株) 本西 英 氏
  - 6) 海外のインターンシップ事情 ..... 電気電子工学科 金助教授
4. 記念講演(14:30~16:30)
  - ① 大学院教育の実質化と大学院JABEE 講師: JABEE 専務理事補佐 大来雄二 氏
  - ② 製造中核人材事業の波及及び教育効果について  
講師: 三菱総研 科学技術研究本部 科学技術政策グループ  
主席研究員 山本誠司(やまもとせいじ) 氏
5. 修了式(16:40~17:30)

お問い合わせ:自然科学研究科等総務係 TEL:086-251-8572

2007年2月15日

平成18年度 岡山大学 実践的高度人材育成事業の公開報告会

平成18年度、産官学連携の下、当大学において進めて参りました高度人材育成の取り組みについての公開報告会を下記要領にて開催致します。

開催日 : 平成19年2月28日(水) 9:30~17:30  
 場所 : リーセントカルチャーホテル(岡山市学南町1-3-2 TEL086-253-2233)  
 参加費 : 無料

プログラム

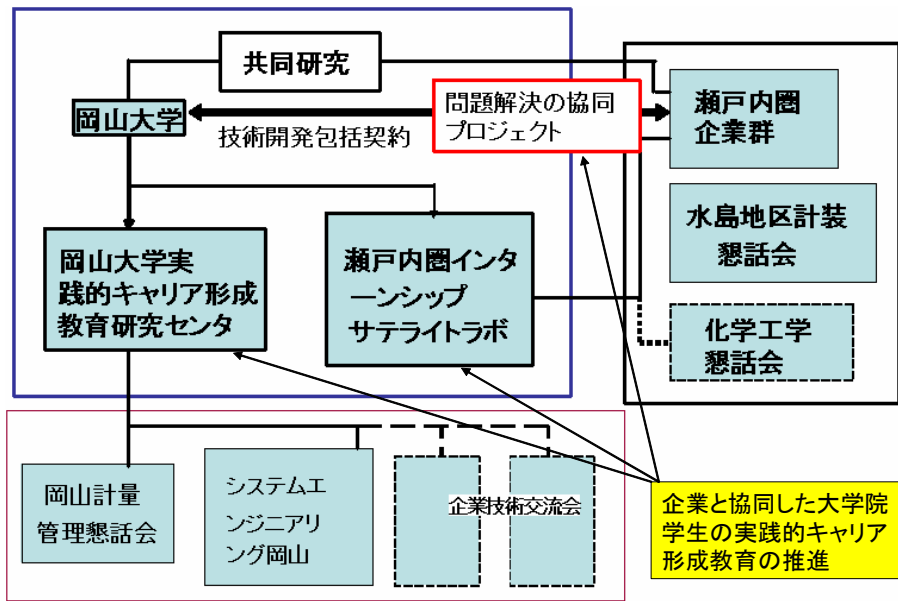
1. 公開報告会
  - 成果公開ポスターセッション (9:30~11:30 / 中会議室(4F ベネツィア))
2. 合同シンポジウム (11:00~12:00 / 大会議室(3F マンハッタン))
  - ◎企業紹介コーナー開設 (12:00~16:00 / 中会議室(4F ベネツィア))
3. 合同パネルディスカッション (13:00~14:30 / 大会議室(3F マンハッタン))
4. 記念講演 (14:30~16:30 / 大会議室(3F マンハッタン))

平成18年度 岡山大学大学院 実践的高度人材育成事業 公開報告会

	大会議室	小会議室		中会議室
		A	B	
10:00		評価委員会 (Project A)	評価委員会 (Project B)	成果報告 (Project B)
11:00	シンポジウム(合同)			
12:00		昼食		企業紹介 コーナー
13:00				
14:00	パネルディスカッション(合同)			
15:00	記念講演(合同)			
16:00	1.大学院教育の実質化と大学院JABEE 2.製造中核人材事業の波及及び 教育効果について			
17:00		評価委員会 (Project A)		修了式 (Project B)

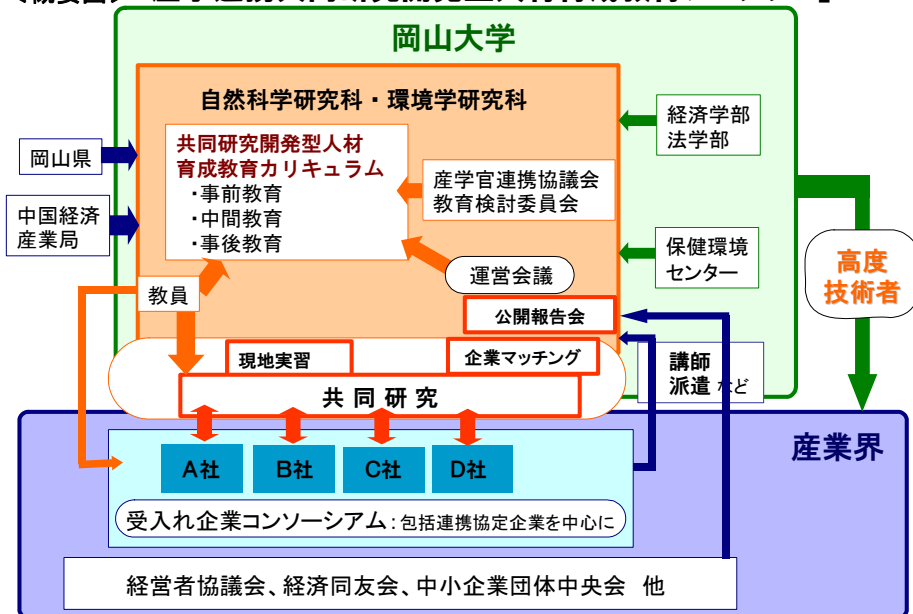
Project A : 文部科学省 派遣型高度人材育成協同プラン事業

Project B : 経済産業省 産学連携製造中核人材育成プロジェクト事業



Project A : 文部科学省 派遣型高度人材育成協同プラン

<概要図>「産学連携共同研究開発型人材育成教育プログラム」



Project B : 経済産業省 産学連携製造中核人材育成プロジェクト

岡山大学では少子高齢化・国際競争激化の環境下で、より高度で実践的な人材育成の必要性に鑑み、企業の皆様、自治体、各省庁ご協力の下、新たな人材育成プログラムの開発に取り組んでおります。

今後の我が国産業界の国際競争力確保・維持は、如何に優秀な人材を育成していくかにかかっています。産業技術の高度化が加速し、一方で少子高齢化が進む中、「産業界のニーズ」にマッチする人材をタイムリーにかつコンスタントに輩出できる仕組み作りが必要です。

これまで、大学では、学問的専門性を中核とした教育が主体でしたが、このような社会情勢において、実際の産業界で即戦力となりうる人材の育成を目指さねばなりません。

そこで、実際の企業での生産・管理・設計・技術開発など実務を体験することでより実践的教育効果を狙った独自のインターンシップ制度・キャリア形成プログラムを構築、新たな教育システムの構築を目指したのが今回の2事業の特徴です。また、今回の事業では優秀な留学生人材の日本定着を支援するシステムも包含しております。

今年度は下記2事業を進めて参りました。（それぞれ、経済産業省、文部科学省の支援を受けております。）

この度の報告会では下記に示す2事業についての成果報告を行うとともに、シンポジウム、パネル討論会、記念講演などを企画、今後の高度人材育成のために大学の教育は如何にあるべきかを討論して参ります。また、企業紹介コーナー等も設け、人材と企業のマッチングの場も提供致します。

◎経済産業省 産学連携製造中核人材育成情報提供等委託事業

産学連携共同研究開発型人材育成教育・理系大学院留学生就職支援教育プログラム

◎文部科学省 派遣型高度人材育成協同プラン委託事業、

エンジニアリング デザイン能力養成プラン事業

以上



## 理系大学院生 長期インターンシップ

岡山大学大学院 自然科学研究科

文部科学省 派遣型高度人材育成協同プラン

経済産業省 産学連携製造中核人材育成情報提供事業

## 合同公開報告会

自然科学研究科・科長:高田潤  
TEL:251-8106  
メールアドレス:jtakada@cc.okayama-u.ac.jp

文部科学省 派遣型高度人材育成協同プラン

### エンジニアリングデザイン 能力の育成プラン

10名

経済産業省 産学連携製造中核人材育成情報提供事業

### 産学連携共同研究開発型

### 人材育成教育プログラム 5名

理系大学院留学生

10名 就職支援教育プログラム

## 合同公開報告会

開催日: 平成19年2月28日(水) 9:30~17:30

場所: リーセントカルチャーホテル(岡山市学南町1-3-2)



## 文部科学省・派遣型高度人材育成協同プラン

### 委託業務名

派遣型高度人材育成協同プラン

### プロジェクト名称

エンジニアリングデザイン能力の育成プラン  
(瀬戸圏企業と協同した実践的キャリア形成)

### プロジェクトの概要

水島地区のインターンシップサテライトラボを中心に、企業との連携により、技術者の体系的育成環境を整備する。学生は、問題設定、技術開発の共同作業、特許文書作成の体験を積み、エンジニアリングデザイン能力を獲得する、という点において新規性のある事業である。

H18年度新規採択案件

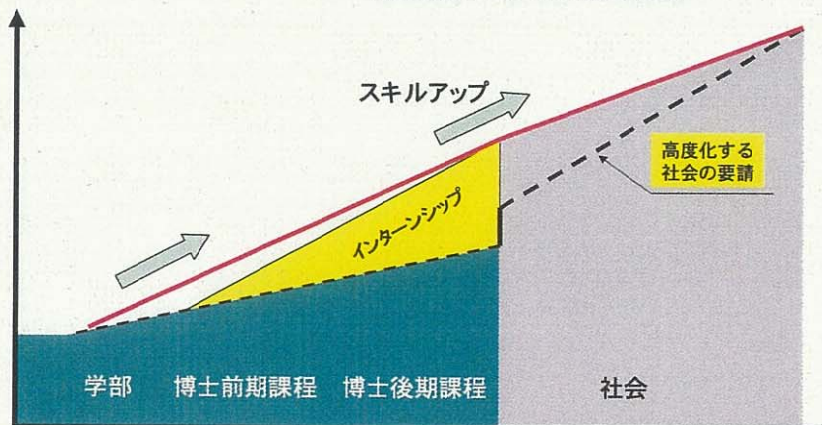
3

### 社会的な背景

エンジニアリング  
デザイン能力

—— 長期インターンシップへの期待

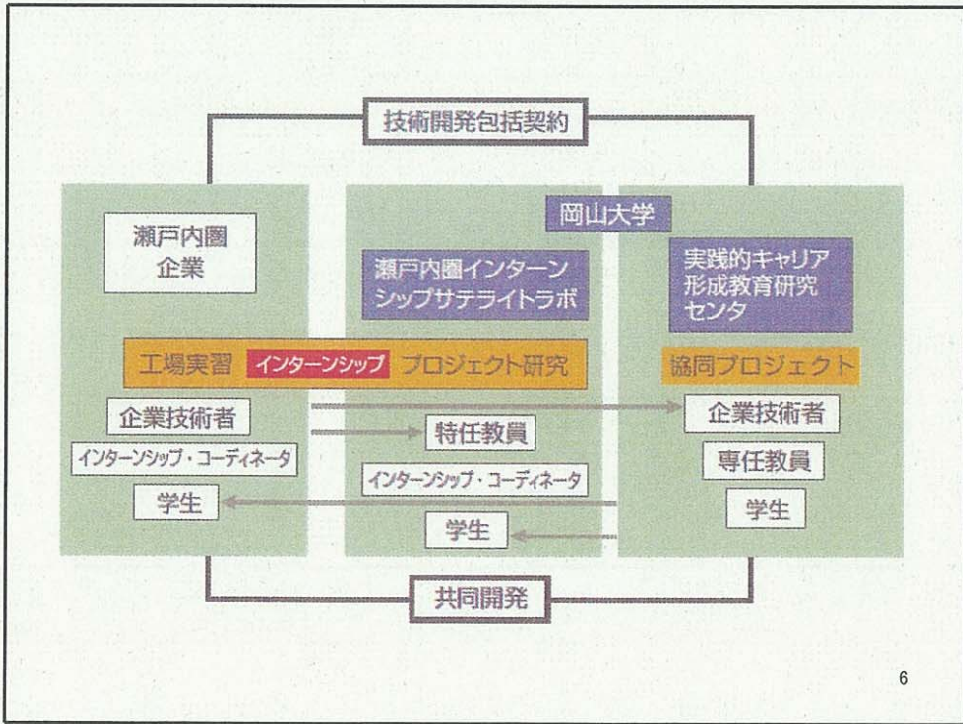
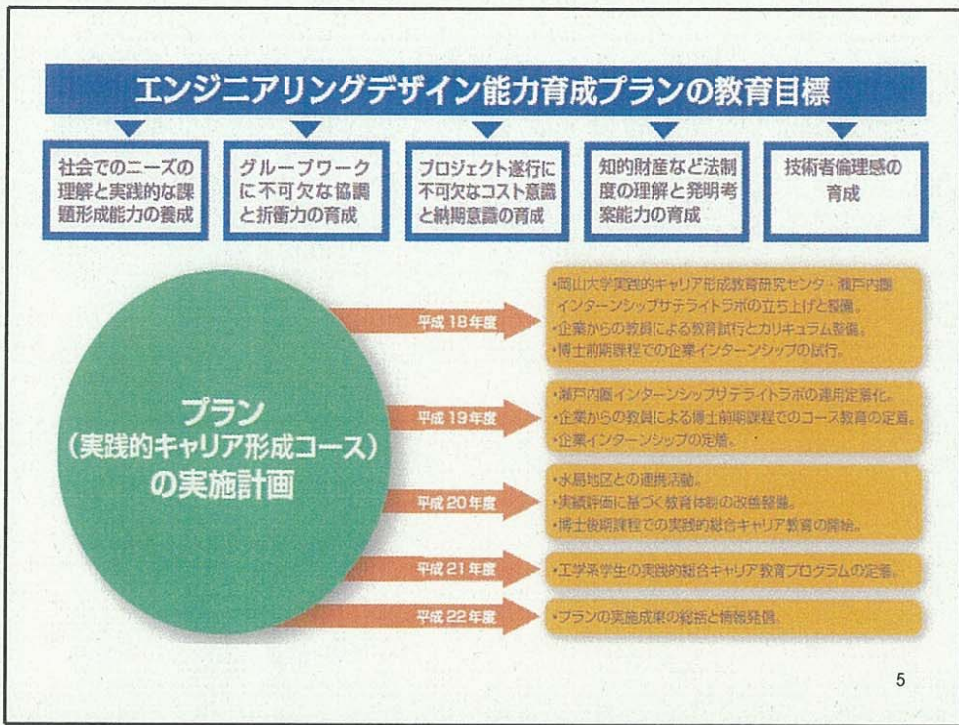
- - - - 従来教育プログラムによる成果



インターンシップによるエンジニアリングデザイン能力の養成

4







インターンシップ・サテライトラボでの実習

- 1▶ 企業訪問により課題の調査
- 2▶ 課題抽出と解決策の検討
- 3▶ 課題解決策の実現性の検証
- 4▶ 企画技術の出願資料作成



7

経済産業省 産学連携製造中核人材育成情報提供事業

委託業務名

産学連携製造中核人材育成情報提供事業

プロジェクト名称

産学連携共同研究開発型人材育成教育プログラム  
理系大学院留学生就職支援教育プログラム

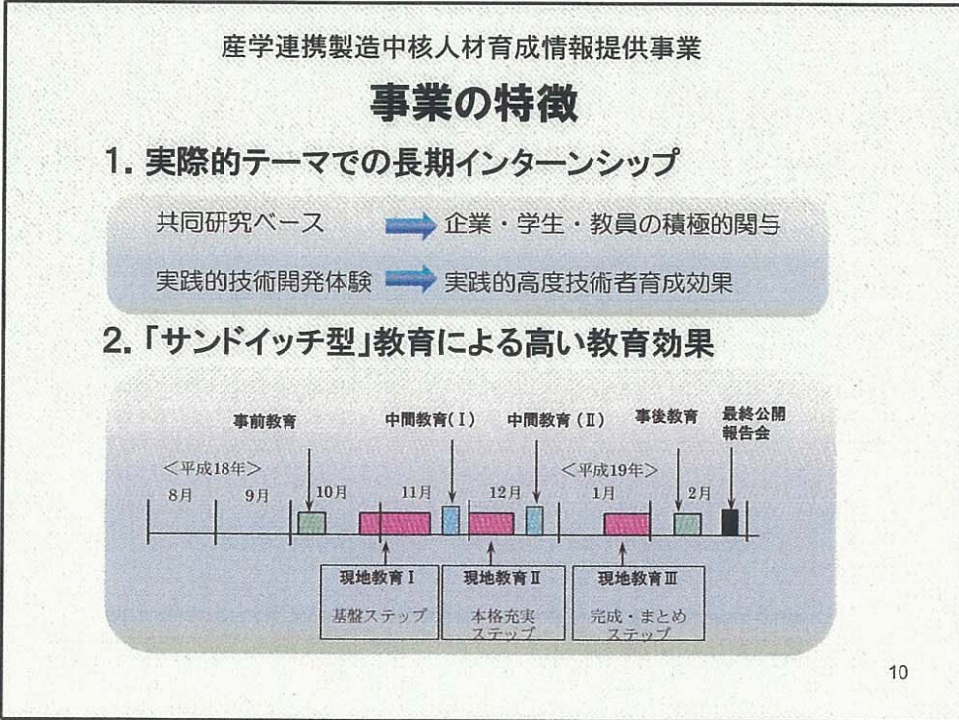
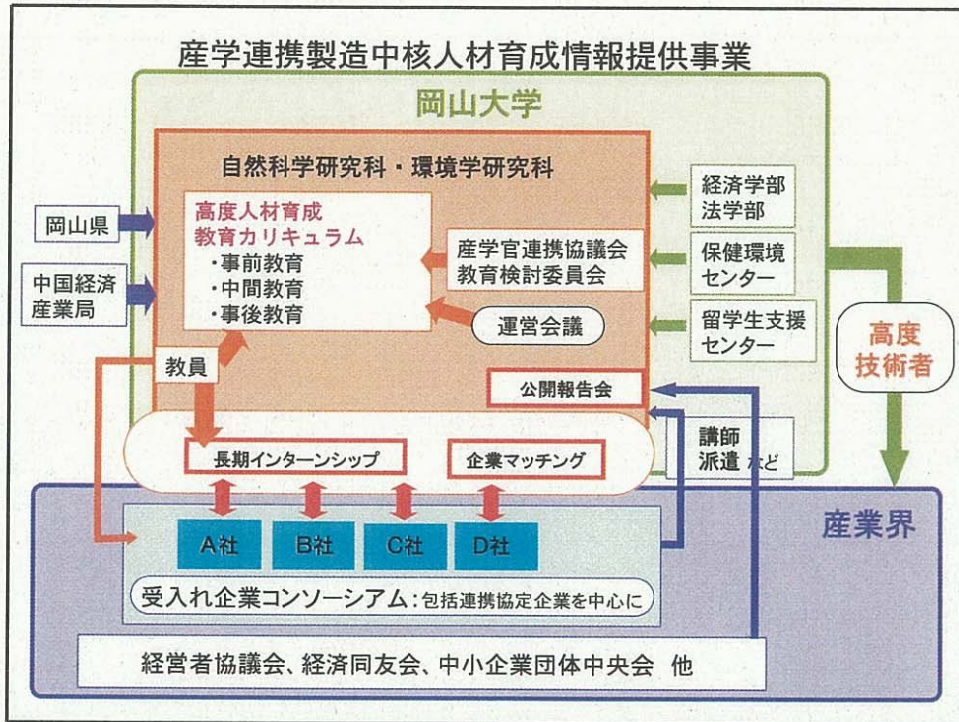
プロジェクトの概要

大学・企業間の共同研究をベースとし、実際的な開発テーマに対して

- 大学側での事前・中間・事後教育とフォローアップ、
- 企業側での実践的技術開発体験を通して、
- 実践的で高度な技術者育成することを目的とする。
- 企業と人材のマッチング、優秀な留学生の国内就職支援を行う。

8







# 事前教育

平成18年度 留学生就職支援プログラム 事前教育日程 (自然科学研究科・環境学研究科)

開講日 場所	時限	時間	区分	内容	授業担当者	
					氏名	所属等
10月14日(土) 第2講義室 (自然科学研究科棟2階)	1	8:40-10:10	総合講習	目的説明, スケジュール, 報告書・中間/最終報告について	宮本 拓	岡山大学自然科学研究科 教授
	2	10:20-11:50	安全・QC 報告技術	安全・QC	佐々木正彦	(非常勤講師) 三菱化学㈱水島事業所 RC推進部長 兼 認定監査室長
	3	12:40-14:10		"		
	4	14:20-15:50		報告書作成法	宇高政道	岡山大学自然科学研究科 コーディネーター
	5	16:00-17:30		プレゼンテーション法		
10月16日(月) 第2講義室 (自然科学研究科棟2階)	1	8:40-10:10	企業論 労働法	日本企業論	戸前壽夫	岡山大学社会文化科学研究科(経済) 助教授
	2	10:20-11:50		日本の雇用慣行と労働法	藤内和公	岡山大学社会文化科学研究科(法) 教授
10月18日(水) 第1セミナー室 (自然科学研究科棟2階)	1	8:40-10:10	基礎事項 知的財産	秘密保持	桑原良弘	(非常勤講師) システム・インテグレーション(株) チーフコンサルタント
	2	10:20-11:50		知的財産権		
	3	12:40-14:10		工学倫理	太田多禾夫	(非常勤講師)
	4	14:20-15:50		"		
	5	16:00-17:30		"		

産学連携製造中核人材育成情報提供事業

## 留学生就職支援プログラム

企業と人材のマッチング 優秀な留学生人材の国内定着

優秀な留学生の国内企業への就職を支援



企業と留学生とのマッチング機会の創出



留学生就職支援プログラム 「企業視察交流会」